



# 安全データシート

# 1 化学品及び会社情報

**化学品の名称** : TSE 325

化学物質の推奨される用途と使用制限

推奨される用途:電子部品のコーティング

使用上の制限: 知見なし

製造業者/輸入業者/販売業者 : モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

情報 東京都港区赤坂 5 丁目 2 番 20 号 赤坂パークビル

連絡先 : commercial.services@momentive.com

**電話** : 03-5544-3100 **FAX番号** : 03-5544-3101

**緊急電話番号** : 03-5544-3111

0276-31-4118 (夜間・休日)

担当部門 : 製品安全管理本部

# 2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類:

分類なし

GHS ラベル要素:

絵表示: シンボルなし

注意喚起語: 注意喚起語なし

危険有害性情報: 該当なし

注意書き:

安全対策:該当なし応急措置:該当なし保管:該当なし廃棄:該当なし

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし

# 3 組成及び成分情報

MSDS\_JP 1/12



バージョン: 3.1 改定日: 06/03/2025

**TSE 325** 

化学特性: シリコーン混和物

#### 混合物

成分名	CAS番号	濃度*
環状シロキサンエステル	113684-56-3	1. 0 - 10%
酸化チタン	13463-67-7 0. 1 - 1. 0%	

- \* 秘密保持のため濃度は幅で表示される場合があります。
- \*ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

(1)上記にリストされている呼吸性粒子はポリマーマトリックス中に動きがとれないように束縛されており、その結果、本製品の通常使用においては吸入障害を示すことはない。硬化した製品の細工あるいは機械加工(研磨、切削、製粉)は有害な呼吸性物質を放出する可能性がある。

# 4 応急措置

**吸入した場合:** 新鮮な空気のところで安静にし、症状により医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合: 石鹸と水で洗う。 洗った後に症状が出た場合は、すぐに医師の診察を受

ける。

眼に入った場合: 15 分以上水で充分に洗い流す。医師の手当てを受ける。

**飲み込んだ場合:** 無理に吐かせないこと。 多量の水を飲む。 ただちに医師の手当てを受け

る。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

**症状:** データなし

危険: データなし

5 火災時の措置

適切な消火剤: 泡、二酸化炭素または粉末消火剤で消火する。

使ってはならない消火剤: データなし

6 漏出時の措置

**人体に対する注意事項,保護具** 保護具を装備していない人の立ち入りを禁止する。 着火源を除去する。

及び緊急時措置: 個人用保護具を使用する。 風上から作業する。

環境に対する注意事項: 下水溝、水路または地面に侵入しないようにする。

MSDS\_JP 2/12



バージョン: 3.1 改定日: 06/03/2025

# TSE 325

封じ込め及び浄化の方法及び機

材:

大量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。 少量の場

合、ウエス等に吸収後、空容器に回収する。

二次災害の防止策: 着火源を除去する。

## 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策(局所排気、全体換

気等):

適切な全体換気・局所排気装置を設置する。 清潔な水の入った洗眼用ボ

トル。

安全取扱注意事項: 適切な保護衣、手袋および眼/顔面用保護具を着用する。 湿気を遮断す

ること。 窒素・イオウ・リン・スズ・鉛等を含む有機化合物、ハンダフラックス、ポリ塩化ビニル、ポリウレタン等と接触すると品質上硬化不良

を起こす場合があるため注意する。

接触回避: 低温下もしくは遮蔽された装置中で取り扱う場合には、一般的な室内換気装

置で十分であると考えられる

衛生対策: 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。 取り扱った後、手を洗うこと。

取扱中は飲食禁止および禁煙。

保管

安全な保管条件: 密閉し、冷蔵庫(10℃以下)に保管する

安全な容器包装材料: データなし

# 8 ばく露防止及び保護措置

#### 許容濃度等

# 暴露限界值:

化学名	タイプ	暴露限界值	規制法規等
酸化チタン - 粉じん	TLV	0.025 mg/m3	安衛法:作業環境評価基準、改訂 された場合はその改訂版(04
			2020)

本製品は、職業暴露限界を持つ1つ以上の物質を含有している。しかしながら、本物質の呼吸性粒子はポリマーマトリックス中に動きがとれないように束縛されている。そのため、我々は、本製品の通常の使用においては本物質に対して暴露を想定していない。硬化した製品の細工あるいは機械加工(研磨、切削、製粉)は、有害な呼吸性物質を放出する可能性がある。

#### 保護具 (PPE)

**呼吸用保護具:** 通常の使用状況で、適切に換気を行っている場合、普通は保護具を必要と

しない。 換気のよい場所でのみ取り扱う。 換気が不十分な場合、適切な

呼吸用保護具を着用する。

手の保護具: ゴムまたはビニール手袋

MSDS\_JP 3/12



眼, 顔面の保護具: 側面シールド安全メガネ

皮膚及び身体の保護具: 耐化学性衣服 ゴム長靴着用

# 9 物理的及び化学的性質

物理状態:液体形状:液体色:白臭い:微臭

臭いの閾値データなし融点/凝固点該当しない沸点、初留点と沸騰範囲該当しない可燃性データなし

燃焼又は爆発限界の上限/下限

可燃限界一上限(%): データなし 可燃限界一下限(%): データなし 爆発限界一上限: データなし 爆発限界一下限: データなし 引火点 300 ℃

**蒸発速度** データなし 自然発火点 450 ℃ 分解温度 データなし SADT データなし pH データなし 粘度: データなし 動粘度: データなし

溶解度

溶解度(水):不溶性溶解度(その他):不溶性n-オクタノール/水分配係数log Powデータなし蒸気圧データなし

**密度** 1.02 g/cm3 (25 °C)

**比重** データなし **相対ガス密度** データなし

# 10 安定性及び反応性

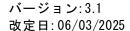
反応性: 指示したとおりに使用すれば、危険有害な反応は起こらない。

化学的安定性: 通常状態で安定。

危険有害反応可能性: 危険な重合は起こらない。

避けるべき条件: 酸、酸化剤との接触を避ける。

MSDS\_JP





**混触危険物質:** 強酸・強アルカリの接触により、重合あるいは分解が起こる。 高温で硬

化反応が促進される

危険有害な分解生成物: 分解した場合、水素ガスが発生する。 本製品は、酸素を含む大気中にお

いて、おおよそ 150°C (300°F) 以上でホルムアルデヒドを発生する可能性のあるメチルポリシロキサンを含有している。 ホルムアルデヒドは皮膚および呼吸器への感作性があり、眼および喉の刺激、急性毒性および癌

を発生させる可能性がある。

# 11 有害性情報

#### 急性毒性

経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

成分:

環状シロキサンエステル データなし

経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

成分:

環状シロキサンエステ データなし

ル

吸入した場合

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

反復投与毒性

**製品:** データなし

皮膚腐食性/刺激性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステ データなし

ル

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品: データなし

成分:

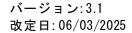
環状シロキサンエステ データなし

ル

呼吸器感作性

**製品:** データなし

MSDS JP 5/12





成分:

環状シロキサンエステ データなし

ル

皮膚感作性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステ データなし

ル

発がん性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

日本産業衛生学会 - 発がん性物質:

発がん性成分は確認されていない。

労働安全衛生法 がん原性に係る指針対象物質:

発がん性成分は確認されていない。

ヒトに対する発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ:

発がん性成分は確認されていない。

生殖細胞変異原性

インビトロ(in vitro)

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

インビボ(in vivo)

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

生殖毒性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

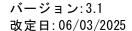
製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

MSDS\_JP 6/12





製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

誤えん有害性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

その他の影響: データなし

# 12 環境影響情報

# 生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

魚類

製品: データなし

水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

成分:

環状シロキサンエステル データなし

微生物に対する毒性

製品: データなし

成分

環状シロキサンエステル データなし

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし

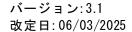
水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

成分:





環状シロキサンエステル データなし

残留性・分解性

生物分解

製品: データなし

BOD/COD 比

製品: データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子(BCF)

製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)

製品: データなし

**土壌中の移動性**: データなし

オゾン層への有害性: 規制されない

その他の情報: データなし

# 13 廃棄上の注意

一般情報: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。 適

切な個人保護装置に関する情報についてはセクション8を参照。下水、水

路、地面に排出をしない。

残余廃棄物: 本製品を廃棄する場合は廃棄物処理法に基づいて産業廃棄物と分類され

る。本法および地域の条例に基づいて廃棄すること。 廃棄物は、現行の 法律と規制、および廃棄時の製品の特性に従い、適切な施設で適切に処理

する。

汚染容器及び包装: 未使用製品として処分する。

# 14 輸送上の注意

#### 国際規則

# IATA (航空輸送)

規制されない

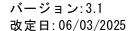
# IMDG Code (海上輸送)

規制されない

## 国内規制

国内規制: 国内法に従う。

MSDS JP 8/12





MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 製品はまとめて輸送されません。

1	5	適	用	法	슦

化審法:

優先評価化学物質: 規制されない

監視化学物質: 規制されない

化学物質排出把握管理促進法:

特定第一種指定化学物質: 規制されない

第一種指定化学物質: 規制されない

第二種指定化学物質: 規制されない

労働安全衛生法:

**通知対象物質(第57条の2):** 酸化チタン(Ⅳ);

表示対象物質(第57条): 規制されない

がん原性物質 (安衛則第577条の2第3項)作

業記録等の30年保存対象物質:

規制されない

皮膚等障害化学物質 不浸透性の保護具等 の使用義務物質(労働安全衛生規則第594

条の2):

規制されない

有機則: 規制されない

特化則: 第一類特定化学物質:

規制されない

第二類特定化学物質:

規制されない

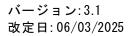
第三類特定化学物質:

規制されない

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

MSDS JP 9/12

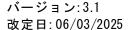




# TSE 325

法:	規制されない
政令:	規制されない
毒物:	
法:	規制されない
政令:	規制されない
劇物:	
法:	規制されない
政令:	規制されない
消防法:	指定可燃物(可燃性液体類) 火気厳禁
高圧ガス保安法:	規制されない
海洋汚染防止法:	規制されない

10/12 MSDS\_JP





#### インベントリー収載状況:

オーストラリア工業化学品(届 n(収載なし) 注意:なし

出 審査)法(AICS):

日本化審法 (ENCS): y (収載あり) 注意:なし 中国 既存化学物質リスト y (収載あり) 注意:なし

(IECSC):

韓国有害物質管理法 既存物質 y (収載あり) 注意:なし

リスト (KECI):

カナダ環境保護法国内物質リス n(収載なし) 注意:なし

► (DSL):

カナダ環境保護法非国内物質リ n(収載なし) 注意:なし

スト (NDSL):

フィリピン化学物質管理法 y (収載あり) 注意:なし

(PICCS):

注意: 商業ステータス: アクテ 米国有害物質規制法(TSCA): インベントリーに収載されてい

る、あるいは準拠している。

ィブ

台湾既存化学物質リスト: y (収載あり) 注意:なし 注意:なし

REACH: モメンティブ・パフォーマン ス・マテリアルズ GmbH (ドイ ツ、レバークーゼン) から購入

される場合、この製品中の全物 質は、REACH 規則(EC) No 1907/2006 のもとでモメンティ ブ・パフォーマンス・マテリア

ルズ GmbH あるいはそのサプラ イチェーンの上流によって登録 されているか免除されている。 ポリマーについては、これには 構成モノマー及び他の反応物を

含む。

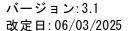
#### 16 その他の情報

改訂情報: ARGLO\_INVSTSARGHS\_JP

発行日: 06/03/2025

SDS No.:

MSDS JP 11/12





## 免責条項:

# 注意事項

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご確認のうえご使用ください。尚、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

### 詳しい情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

**参考文献**: データなし

MSDS JP 12/12